

## 第6回診断病理サマーフェスト プログラム

日 時：平成24年（2012年）8月25日（土）、26日（日）

開催場所：東京大学医学部伊藤謝恩ホール（伊藤国際学術研究センター地下2階）

対 象：病理医，消化器内科・外科医，放射線医など

参加費：20,000円（初期・後期研修医，大学院生 15,000円）

1日目 8月25日（土） 13:00～20:00

第1部 13:30～16:40（190分）

早期消化管癌の治療と新しいガイドライン

—その病理診断のポイント—

進行係 田久保海誉（東京都健康長寿医療センター）

- a. Group 分類の改訂（20分） 落合淳志（国立がん研究センター東病院）
- b. 食道癌 画像・臨床（25分） 吉永繁高（国立がん研究センター中央病院）  
病理（25分） 九嶋亮治（国立がん研究センター中央病院）
- c. 胃癌 画像・臨床（25分） 長浜隆司（早期胃癌検診協会）  
病理（25分） 大倉康男（杏林大学）
- d. 大腸癌 画像・臨床（25分） 田中信治（広島大学）  
病理（25分） 味岡洋一（新潟大学）

質疑応答（20分）

第2部 16:40～18:40（120分）

消化管の生検診断

—炎症の病理診断のポイントとその臨床的意義—

進行係 福嶋敬宣（自治医科大学）

- a. IBD 内視鏡診断（25分） 平田一郎（藤田保健衛生大学）  
生検診断（Microscopic colitis や感染性腸炎を含む）（25分） 田中正則（弘前市立病院）
- b. 食道炎の臨床から病理診断
  - i. GERD（25分） 星原芳雄（経済産業）
  - ii. 好酸球性食道胃腸炎（25分） 木下芳一（島根大学）

質疑応答（20分）

19:00～ 懇親会（会場：伊藤国際学術センター地下2階 多目的スペース）

2日目 8月26日(日) 9:15 ~ 11:55

第3部 9:15 ~ 10:35 (80分) 症例検討 進行係 菅井 有 (岩手医大)

- 1) 消化管 Lymphoma との鑑別が難しい過形成 (10分) 富田茂樹 (獨協医科大学)
  - 2) GIST の診断と治療 (10分) 廣田誠一 (兵庫医科大学)
  - 3) SSA/P と関連事項 (10分) 八尾隆史 (順天堂大学)
  - 4) IBD cancer と dysplasia, 病理診断のポイント (10分) 藤井茂彦 (京都桂病院)
  - 5) pSM 大腸癌の病理診断のポイント (10分) 松田尚久 (国立がん研究センター中央病院)
  - 6) 簇出診断と低分化胞巣 (10分) 上野秀樹 (防衛医大)
- 回答と質疑応答 (20分) 担当: 菅井 有 (岩手医科大学)

第4部 10:35 ~ 11:55 (80分)

Neuroendocrine tumor の病理の問題点 進行係 井村穰二 (富山大学), 岩渕三哉 (新潟大学)

- a. 症例提示 (5分) 藤盛孝博
- b. WHO 分類の概説 (25分) 笹野公伸 (東北大学)
- c. Carcinoid, 内分泌細胞癌, そして腺内分泌細胞癌 (25分) 岩下明德 (福岡大学)
- d. 質疑応答 (20分)
- e. 総括 (5分) 石川雄一 (癌研病理)

11:55 ~ 挨拶

12:00 ~ 解散